

高圧ガス関係事故集計
(平成29年2月末現在)

平成29年12月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表
(平成29年2月末現在)**

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1月	67	87	65	92	101	122	76	76	53	66	68
2月	48	88	63	71	77	93	62	56	62	59	52
3月	62	64	67	84	167	65	79	62	78	84	0
4月	56	63	59	79	69	59	65	68	80	131	0
5月	37	56	78	69	68	75	63	66	60	77	0
6月	78	66	83	73	81	76	66	67	63	58	0
7月	62	71	75	73	79	112	66	57	70	68	0
8月	56	61	71	87	77	64	73	80	54	78	0
9月	68	63	57	103	150	70	61	54	50	58	0
10月	58	75	67	88	85	77	83	59	65	75	0
11月	65	75	89	66	75	76	76	69	56	62	0
12月	79	79	81	80	55	68	66	74	61	47	0
合計	736	848	855	965	1084	957	836	788	752	863	120
対前年比 [注2]	32.4	15.2	0.8	12.9	12.3	▲ 11.7	▲ 12.6	▲ 5.7	▲ 4.6	14.8	▲ 86.1

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(平成29年2月末現在)**

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1月	18	23	28	31	42	32	32	21	24	44	39
2月	18	31	21	24	27	42	31	31	27	35	36
3月	24	25	21	25	105	26	31	32	46	44	0
4月	15	20	20	32	33	32	26	36	47	40	0
5月	14	29	29	25	33	41	31	31	40	57	0
6月	36	34	41	40	44	42	35	34	44	36	0
7月	34	40	33	33	41	41	37	30	49	45	0
8月	29	33	32	45	44	39	43	43	42	45	0
9月	28	33	23	57	33	34	22	35	20	46	0
10月	24	24	28	44	29	37	43	26	37	45	0
11月	26	23	26	25	38	35	37	29	44	36	0
12月	22	35	25	25	21	27	24	34	32	22	0
合計	288	350	327	406	490	428	392	382	452	495	75
対前年比 [注2]	47.7	21.5	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.7	▲ 8.4	▲ 2.6	18.3	9.5	▲ 84.8

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

表1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(平成29年2月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1月	49	64	37	61	59	90	44	55	29	22	29
2月	30	57	42	47	50	51	31	25	35	24	16
3月	79	121	79	108	109	141	75	80	64	46	45
4月	38	39	46	59	62	39	48	30	32	40	0
5月	117	160	125	167	171	180	123	110	96	86	45
6月	41	43	39	47	36	27	39	32	33	91	0
7月	158	203	164	214	207	207	162	142	129	177	45
8月	23	27	49	44	35	34	32	35	20	20	0
9月	181	230	213	258	242	241	194	177	149	197	45
10月	42	32	42	33	37	34	31	33	19	22	0
11月	223	262	255	291	279	275	225	210	168	219	45
12月	28	31	42	40	38	71	29	27	21	23	0
合計	251	293	297	331	317	346	254	237	189	242	45
対前年比 [注2]	24.1	11.2	6.0	5.9	6.3	▲ 10.9	▲ 16.1	▲ 8.6	▲ 26.1	22.7	▲ 87.8

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

表 2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(平成29年2月末現在)

区分		年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製 造 事 業 所	冷 凍		124	145	134	184	(34) 224	(37)
	コンビナート		56	39	47	44	(5) 43	(4)
	L P		21	24	18	17	(5) 22	(3)
	一 般		104	82	72	81	(18) 111	(16)
	計		305	290	271	326	(62) 400	(60)
移 動			30	46	31	24	(7) 20	(4)
消 費			609	487	479	378	(55) 429	(53)
そ の 他			13	13	7	24	(1) 14	(3)
合 計			957	836	788	752	(125) 863	(120)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(平成29年2月末現在)

区分		年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製 造 事 業 所	冷 凍		124	145	134	184	(34) 224	(37)
	コンビナート		56	39	47	44	(5) 43	(4)
	L P		21	23	18	17	(5) 20	(3)
	一 般		102	81	72	81	(18) 110	(16)
	計		303	288	271	326	(62) 397	(60)
移 動			29	42	31	24	(7) 20	(4)
消 費			83	52	73	82	(9) 67	(9)
そ の 他			13	10	7	20	(1) 11	(2)
合 計			428	392	382	452	(79) 495	(75)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年2月末現在)

区分		年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	1	0	0	(0) 2	(0)
	一 般		2	1	0	0	(0) 1	(0)
	計		2	2	0	0	(0) 3	(0)
移 動			1	4	0	0	(0) 0	(0)
消 費			526	435	406	296	(46) 362	(44)
そ の 他			0	3	0	4	(0) 3	(1)
合 計			529	444	406	300	(46) 368	(45)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故		その他	盗難	計	
平成29年	(6)	(4)	(7)	(17)	(14)	(2)	(3)	(11)	(5)	(1)	(36)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(5)	(20)	(40)	(65)	(120)	
平成28年	(7)	24	(1) 12	(4) 31	(12) 67	(14) 97	(0) 16	(6) 38	(7) 44	(5) 34	(1) 8	(33) 237	(0) 1	(2) 10	(0) 1	(2) 12	(9) 38	(1) 7	(10) 45	(1) 84	(6) 19	(15) 136	(46) 263	(68) 502	(125) 863
平成27年		54	10	24	88	91	30	15	31	27	21	215	2	6	1	9	42	6	48	8	17	92	275	392	752
平成26年		53	14	19	86	72	19	11	29	26	17	174	0	15	6	21	33	6	39	24	16	84	344	468	788
平成25年		38	14	23	75	77	28	18	23	33	19	198	0	15	1	16	50	4	54	7	18	57	411	493	836
平成24年		35	11	10	56	65	65	8	28	31	11	208	0	13	1	14	69	13	82	53	14	70	460	597	957

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故		その他	盗難	計	
平成29年	(6)	(4)	(7)	(17)	(14)	(2)	(3)	(11)	(5)	(1)	(36)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(5)	(15)	(0)	(20)	(75)	
平成28年	(7)	24	(1) 12	(4) 31	(12) 67	(14) 97	(0) 16	(6) 38	(7) 44	(5) 34	(1) 8	(33) 237	(0) 1	(2) 10	(0) 1	(2) 12	(9) 38	(1) 7	(10) 45	(1) 84	(6) 19	(15) 107	(0) 0	(22) 134	(79) 495
平成27年		54	10	24	88	91	30	15	31	27	21	215	2	6	1	9	42	6	48	4	17	71	0	92	452
平成26年		53	14	19	86	72	19	11	29	26	17	174	0	15	6	21	33	6	39	6	16	40	0	62	382
平成25年		38	14	23	75	77	28	18	23	33	19	198	0	15	1	16	50	4	54	3	18	28	0	49	392
平成24年		35	11	10	56	65	65	8	28	31	11	208	0	13	1	14	69	13	82	11	14	43	0	68	428

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計			
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故		その他	盗難	計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(40)	(45)	(45)
平成28年	(0)	0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 76	(0) 0	(0) 29	(46) 263	(46) 368	(46) 368
平成27年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	21	275	300	300
平成26年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	44	344	406	406
平成25年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	29	411	444	444
平成24年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	27	460	529	529

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(平成29年2月末現在)

業種 年	石 油 精 製	石 油 化 学	一 般 化 学	冷 凍 事 業 所	充 填 所	容 器 検 査 所	そ の 他	合 計
平成29年	(2)	(1)	(3)	(32)	(5)	(1)	(16)	(60)
平成28年	(0) 19	(3) 11	(5) 25	(32) 181	(4) 55	(0) 1	(18) 108	(62) 400
平成27年	16	10	21	177	15	0	87	326
平成26年	17	10	20	134	6	1	83	271
平成25年	16	8	15	145	9	0	97	290
平成24年	29	14	20	122	11	0	109	305

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(平成29年2月末現在)

業種 年	石 油 精 製	石 油 化 学	一 般 化 学	冷 凍 事 業 所	充 填 所	容 器 検 査 所	そ の 他	合 計
平成29年	(2)	(1)	(3)	(32)	(5)	(1)	(16)	(60)
平成28年	(0) 19	(3) 11	(5) 25	(32) 181	(4) 53	(0) 1	(18) 107	(62) 397
平成27年	16	10	21	177	15	0	87	326
平成26年	17	10	20	134	6	1	83	271
平成25年	16	8	15	145	8	0	96	288
平成24年	29	14	20	122	10	0	108	303

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年2月末現在)

業種 年	石 油 精 製	石 油 化 学	一 般 化 学	冷 凍 事 業 所	充 填 所	容 器 検 査 所	そ の 他	合 計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(0) 3
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年	0	0	0	0	1	0	1	2
平成24年	0	0	0	0	1	0	1	2

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成29年	(6)	(4)	(7)	(17)	(14)	(2)	(2)	(10)	(4)	(0)	(32)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(10)	(0)	(10)	(60)																								
平成28年	(7)	23	(1)	12	(4)	31	(12)	66	(14)	96	(0)	15	(6)	33	(7)	43	(5)	32	(0)	2	(32)	221	(0)	0	(2)	6	(0)	0	(2)	6	(5)	20	(0)	2	(5)	22	(1)	8	(0)	0	(10)	76	(0)	1	(11)	85	(62)	400
平成27年		50		8		21		79		87		29		3		29		26		6		180		2		2		0	4		16		3		19		2		1		41		0		44		326	
平成26年		47		14		18		79		71		18		0		22		26		1		138		0		12		3	15		20		0		20		1		1		17		0		19		271	
平成25年		36		13		22		71		72		27		0		21		30		3		153		0		8		1	9		31		0		31		2		0		22		2		26		290	
平成24年		34		9		9		52		63		52		0		24		30		2		171		0		10		0	10		41		0		41		4		0		26		1		31		305	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成29年	(6)	(4)	(7)	(17)	(14)	(2)	(2)	(10)	(4)	(0)	(32)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(10)	(0)	(10)	(60)																								
平成28年	(7)	23	(1)	12	(4)	31	(12)	66	(14)	96	(0)	15	(6)	33	(7)	43	(5)	32	(0)	2	(32)	221	(0)	0	(2)	6	(0)	0	(2)	6	(5)	20	(0)	2	(5)	22	(1)	7	(0)	0	(10)	75	(0)	0	(11)	82	(62)	397
平成27年		50		8		21		79		87		29		3		29		26		6		180		2		2		0	4		16		3		19		2		1		41		0		44		326	
平成26年		47		14		18		79		71		18		0		22		26		1		138		0		12		3	15		20		0		20		1		1		17		0		19		271	
平成25年		36		13		22		71		72		27		0		21		30		3		153		0		8		1	9		31		0		31		2		0		22		2		24		288	
平成24年		34		9		9		52		63		52		0		24		30		2		171		0		10		0	10		41		0		41		4		0		25		0		29		303	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計
平成28年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成26年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成25年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		2
平成24年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		2

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)
(平成29年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成29年	(3)	(0)	(1)	(4)
平成28年	(6) 17	(0) 1	(1) 2	(7) 20
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31
平成25年	27	0	19	46
平成24年	15	2	13	30

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】
(平成29年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成29年	(3)	(0)	(1)	(4)
平成28年	(6) 17	(0) 1	(1) 2	(7) 20
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31
平成25年	24	0	18	42
平成24年	15	2	12	29

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成29年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
平成27年	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0
平成25年	3	0	1	4
平成24年	0	0	1	1

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)												
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	1	(0)	1	(0)	4	(0)	0	(0)	1	(1)	5	(1)	1	(2)	6	(0)	0	(5)	9	(0)	0	(0)	0	(5)	9	(7)	20
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												
平成25年	2	1	0	3	5	1	4	0	2	2	14	0	2	0	2	6	0	6	0	16	2	3	21	46												
平成24年	1	0	1	2	2	4	0	1	1	0	8	0	0	0	0	4	2	6	0	11	3	0	14	30												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
平成28年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)												
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	1	(0)	1	(0)	4	(0)	0	(0)	1	(1)	5	(1)	1	(2)	6	(0)	0	(5)	9	(0)	0	(0)	0	(5)	9	(7)	20
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												
平成25年	2	1	0	3	5	1	4	0	2	2	14	0	2	0	2	6	0	6	0	16	1	0	17	42												
平成24年	1	0	1	2	2	4	0	1	1	0	8	0	0	0	0	4	2	6	0	11	2	0	13	29												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計											
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計										
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)										
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	4										
平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1										

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(平成29年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成29年	(2)	(44)	(0)	(2)	(0)	(5)	(53)
平成28年	(5) 32	(45) 367	(1) 1	(2) 13	(0) 1	(2) 15	(55) 429
平成27年	40	304	0	11	1	22	378
平成26年	46	404	1	15	1	12	479
平成25年	54	386	2	22	0	23	487
平成24年	63	521	0	7	0	18	609

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(平成29年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成29年	(1)	(6)	(0)	(1)	(0)	(1)	(9)
平成28年	(2) 14	(3) 35	(1) 1	(1) 7	(0) 1	(2) 9	(9) 67
平成27年	21	39	0	4	1	17	82
平成26年	19	40	1	2	1	10	73
平成25年	10	26	2	3	0	11	52
平成24年	34	37	0	2	0	10	83

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(平成29年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成29年	(1)	(38)	(0)	(1)	(0)	(4)	(44)
平成28年	(3) 18	(42) 332	(0) 0	(1) 6	(0) 0	(0) 6	(46) 362
平成27年	19	265	0	7	0	5	296
平成26年	27	364	0	13	0	2	406
平成25年	44	360	0	19	0	12	435
平成24年	29	484	0	5	0	8	526

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																					
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(9)	(39)	(51)	(53)																				
平成28年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	1	(1)	4	(1)	10	(0)	1	(0)	3	(0)	1	(0)	5	(3)	12	(0)	4	(3)	16	(0)	76	(1)	10	(4)	50	(46)	261	(51)	397	(55)	429
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	0	3	1	4	18	1	19	6	6	42	272	326	378																				
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	23	7	61	344	435	479																				
平成25年	0	0	0	0	0	0	14	2	1	8	25	0	5	0	5	12	3	15	5	2	30	405	442	487																				
平成24年	0	2	1	3	0	9	7	3	0	8	27	0	3	1	4	21	7	28	48	2	38	459	547	609																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																					
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(4)	(0)	(7)	(9)																				
平成28年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	1	(1)	4	(1)	10	(0)	1	(0)	3	(0)	1	(0)	5	(3)	12	(0)	4	(3)	16	(0)	1	(1)	10	(4)	24	(0)	0	(5)	35	(9)	67
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	0	3	1	4	18	1	19	2	6	22	0	30	82																				
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	5	7	17	0	29	73																				
平成25年	0	0	0	0	0	0	14	2	1	8	25	0	5	0	5	12	3	15	1	2	4	0	7	52																				
平成24年	0	2	1	3	0	9	7	3	0	8	27	0	3	1	4	21	7	28	6	2	13	0	21	83																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成29年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(39)	(44)	(44)																		
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	75	(0)	0	(0)	26	(46)	261	(46)	362	(46)	362
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	272	296	296																		
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	44	344	406	406																		
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	26	405	435	435																		
平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	25	459	526	526																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)
(平成29年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)
平成28年	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 13	(1) 14
平成27年	0	0	0	24	24
平成26年	0	3	0	4	7
平成25年	0	0	3	10	13
平成24年	0	2	2	9	13

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】
(平成29年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)
平成28年	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 10	(1) 11
平成27年	0	0	0	20	20
平成26年	0	3	0	4	7
平成25年	0	0	3	7	10
平成24年	0	2	2	9	13

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成29年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
平成29年		(0)		(1)	(1)
平成28年		(0) 0		(0) 3	(0) 3
平成27年		0		4	4
平成26年		0		0	0
平成25年		0		3	3
平成24年		0		0	0

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(平成29年2月末現在)

年 現象	平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(2) 7	(0) 0	(3) 6	(0)	(0)	(0)
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(1) 10	(0) 0	(0) 2	(0)	(0)	(0)
噴出漏洩	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(70) 455	(0) 1	(2) 31	(70)	(0)	(2)
破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(3) 16	(0) 1	(1) 8	(4)	(0)	(0)
そ の 他	533	0	12	449	0	8	408	1	8	308	0	10	(49) 375	(1) 2	(0) 0	(46)	(0)	(0)
合 計	957	3	86	836	2	44	788	3	71	752	2	68	(125) 863	(1) 4	(6) 47	(120)	(0)	(2)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(平成29年2月末現在)

年 現象	平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(2) 7	(0) 0	(3) 6	(0)	(0)	(0)
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(1) 10	(0) 0	(0) 2	(0)	(0)	(0)
噴出漏洩	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(70) 455	(0) 1	(2) 31	(70)	(0)	(2)
破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(3) 16	(0) 1	(1) 8	(4)	(0)	(0)
そ の 他	4	0	12	5	0	8	2	1	8	8	0	10	(3) 7	(1) 2	(0) 0	(1)	(0)	(0)
合 計	428	3	86	392	2	44	382	3	71	452	2	68	(79) 495	(1) 4	(6) 47	(75)	(0)	(2)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年2月末現在)

年 現象	平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	529	0	0	444	0	0	406	0	0	300	0	0	(46) 368	(0) 0	(0) 0	(45)	(0)	(0)
合 計	529	0	0	444	0	0	406	0	0	300	0	0	(46) 368	(0) 0	(0) 0	(45)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（平成29年2月末現在）

年 現象	平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(2)	7	(0)	0	(3)	6	(0)	(0)	(0)	
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(1)	10	(0)	0	(0)	2	(0)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	174	0	3	173	0	4	166	0	0	213	0	4	(23)	208	(0)	0	(0)	1	(36)	(0)	(0)
	漏えい②	109	0	17	89	0	4	83	2	29	99	0	3	(32)	146	(0)	0	(1)	17	(25)	(0)	(2)
	漏えい③	76	0	16	101	2	21	96	0	28	99	2	37	(15)	101	(0)	1	(1)	13	(9)	(0)	(0)
計	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(70)	455	(0)	1	(2)	31	(70)	(0)	(2)	
破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(3)	16	(0)	1	(1)	8	(4)	(0)	(0)	
そ の 他	533	0	12	449	0	8	408	1	8	308	0	10	(49)	375	(1)	2	(0)	0	(46)	(0)	(0)	
合 計	957	3	86	836	2	44	788	3	71	752	2	68	(125)	863	(1)	4	(6)	47	(120)	(0)	(2)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（平成29年2月末現在）

年 現象	平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(2)	7	(0)	0	(3)	6	(0)	(0)	(0)	
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(1)	10	(0)	0	(0)	2	(0)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	174	0	3	173	0	4	166	0	0	213	0	2	(23)	208	(0)	0	(0)	1	(36)	(0)	(0)
	漏えい②	109	0	17	89	0	4	83	2	29	99	0	3	(32)	146	(0)	0	(1)	17	(25)	(0)	(2)
	漏えい③	76	0	16	101	2	21	96	0	28	99	2	37	(15)	101	(0)	1	(1)	13	(9)	(0)	(0)
計	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(70)	455	(0)	1	(2)	31	(70)	(0)	(2)	
破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(3)	16	(0)	1	(1)	8	(4)	(0)	(0)	
そ の 他	4	0	12	5	0	8	2	1	8	8	0	10	(3)	7	(1)	2	(0)	0	(1)	(0)	(0)	
合 計	428	3	86	392	2	44	382	3	71	452	2	68	(79)	495	(1)	4	(6)	47	(75)	(0)	(2)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(平成29年2月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
平成29年	(2)	(0)	(0)	(2)	(2)
平成28年	(6) 36	(1) 4	(0) 7	(6) 40	(7) 51
平成27年	48	2	12	56	70
平成26年	31	3	9	64	76
平成25年	36	2	10	34	46
平成24年	43	3	14	72	89

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(平成29年2月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成29年	(0)	(0)	(120)	(120)
平成28年	(0) 0	(1) 9	(124) 854	(125) 863
平成27年	0	41	711	752
平成26年	0	44	744	788
平成25年	0	43	793	836
平成24年	1	56	900	957

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(平成29年2月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成29年	(0)	(0)	(75)	(75)
平成28年	(0) 0	(1) 9	(78) 486	(79) 495
平成27年	0	41	411	452
平成26年	0	44	338	382
平成25年	0	43	349	392
平成24年	1	56	371	428

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成29年2月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成29年	(0)	(0)	(45)	(45)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(46) 368	(46) 368
平成27年	0	0	300	300
平成26年	0	0	406	406
平成25年	0	0	444	444
平成24年	0	0	529	529

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(平成29年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1級	B 2級	C級	C 1級	C 2級	
平成29年	(0)	(0)	(0)		(9)	(111)	(120)
平成28年	(0) 0	(1) 6	(0) 3		(19) 98	(105) 756	(125) 863
平成27年	0	5	36	711			752
平成26年	0	7	37	744			788

※1 B 1級事故は、B級事故からB 2級事故を除いたもの。B 2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC 1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC 1級事故）。

※2 C 1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多重漏えいが発生した事故。C 2級事故は、C級事故からC 1級事故を除いたもの。
C級事故=C 1級事故+C 2級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(平成29年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1級	B 2級	C級	C 1級	C 2級	
平成29年	(0)	(0)	(0)		(9)	(66)	(75)
平成28年	(0) 0	(1) 6	(0) 3		(19) 98	(59) 388	(79) 495
平成27年	0	5	36	411			452
平成26年	0	7	37	338			382

※1 B 1級事故は、B級事故からB 2級事故を除いたもの。B 2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC 1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC 1級事故）。

※2 C 1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多重漏えいが発生した事故。C 2級事故は、C級事故からC 1級事故を除いたもの。
C級事故=C 1級事故+C 2級事故

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。